



びーのびーのは、子育て中の親子がいつでも立ち寄れるほっとできる場所です。

びーのびーの 通信

2011年 1月号

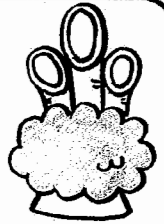
№127 ■ NPO 法人びーのびーの事務局 ■

〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-57-3
TEL045-540-7422 FAX045-540-7421
URL <http://www.bi-no.org>

●静かなお正月の朝です。富士山が見えました。



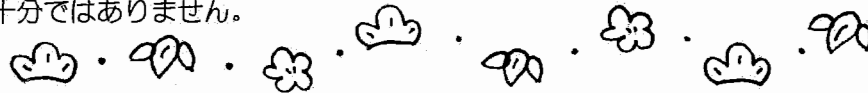
新年あけましておめでとうございます



今年も素敵な一年になりますように！ 本年も、びーのびーの通信をよろしくお願ひいたします☆
まずは年頭にあたりまして、NPO 法人びーのびーの理事長・奥山千鶴子よりご挨拶申し上げます！

昨年、NPO 法人びーのびーのは 10 周年を迎えることができました。これまで大変お世話になってきた方々や子育て支援に関心をもってくださっている方々をお迎えして、記念パーティー、記念シンポジウムを行い、この 10 年を振り返る良い機会となりました。

この 10 年、草の根ではじまった私たちの事業が、つどいの広場事業という国の補助事業となり、さらには平成 19 年度より地域子育て支援拠点事業として再編、第 2 種社会福祉事業として位置づけられるなど大きな流れをつくることができました。産前産後から幼稚園や保育園などの集団保育につながるまでの子育て家庭を、居場所を通じて支えるという試みはやっとこの 10 年で制度になってきましたが、まだまだ十分ではありません。



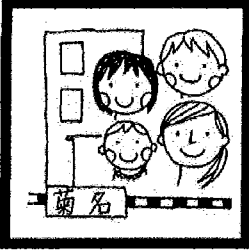
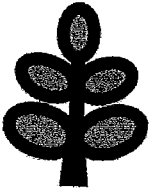
今年、この産前産後から小学校入学までの子育て家庭を支える仕組みとして「子ども・子育て新システム」が法制化されようとしています。乳幼児期の子どもたちがよりよく育つための指針づくりや、親の就労に関わらない乳幼児期の育ちを保障する集団保育・教育のあり方として、幼保一体化やこども園(仮称)の検討、バラバラだった子育て支援の給付や財源の統合など、永続的で持続可能な仕組みとして大きな枠組みがつけられようとしています。



私たちびーのびーのは、今を生きる子育て家庭に寄り添う、共感することから多くの事業展開をしてきました。しかし、まだやるべきことはたくさんあります。子どもがいる暮らしが豊かであること、子育て家庭が幸せであることが、すべての世代を元気づけ、これからの日本に希望と夢をもたらすと確信しています。そのためにも、ここ横浜の港北区から声をあげ、新たな制度にももの申していけるよう、これからも子育て家庭の皆さんから学び、全力で取り組んでいきたいと考えています。今年もよろしくお願ひします。



おやこの広場
びーのびーの



ひろばの風景

ひろばでの預かりが始まり2ヶ月がたちました。12月には利用も増え、週に3~4日の頻度で預かりが入っていました。会員さんからは「今日は〇〇ちゃん預かりなんですか？」と声をかけてもらい、その日ひろばに居るみんなでお子さんを見ているように感じました。

昔のようにおばあちゃんやご近所さんに少しみててもらって買い物や用事を済ませるのが難しくなった現代のお母さんに、少しでもリフレッシュしてもらえる預かりになればいいなあ~と思っています。そして、ひろばという親子が集う場所で預かる良さを感じてもらえればと思っています。(K)



ひろば利用案内

<入会金>.....1000円
1ヶ月フリーパス.....2100円/月
1回利用料.....300円/回
マタニティ利用料.....200円/回
ピジター利用料.....500円/回

※入会金は、1家族初回のみ。
のちにきょうだいが入会の場合は不要。

◆0~3歳の子どもが対象です。 ◆ひろば見学は、初回のみ無料です。
◆きょうだいで同時にひろば利用される場合、2人目以降半額。(6ヶ月未満は無料)
ただし、下のお子さんは上のお子さんのひろば卒業と同時に正規料金となります。
◆ひろば利用料は、びーのびーの運営、維持費として活用させていただいています。

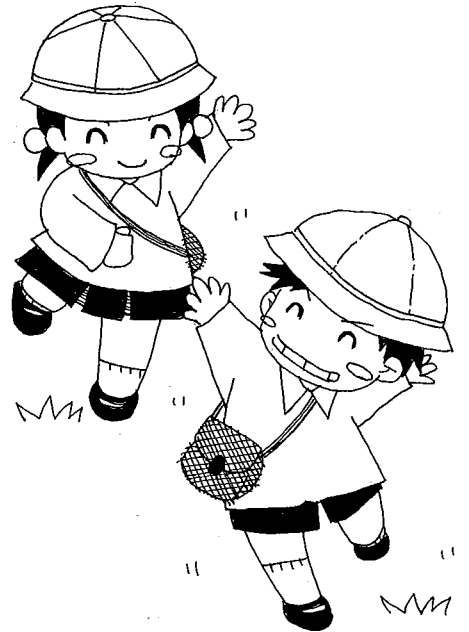
【開館時間】
月・水・木・金 9:30~16:00
火曜日 13:00~16:00
第3土曜日 10:00~14:00

【休館日】
第3土曜日以外の土曜日・日曜日
祝日・年末年始・特別休館日

先月号に引き続き幼稚園の話です。ひろばには上の子を既に幼稚園に通わせている親子ポラもいます。びーのびーのでは毎年「幼稚園・保育園ガイド」という冊子を作り、地域の皆さんに情報提供をしています。そんな親子ポラやガイド担当者に入園してからわかったことを聞いてみました♪

幼稚園 通ってみたら こうだった

- ★ 食物アレルギーがあるため、お弁当オンリーの園希望!と探していたが、結局、給食ありの園に入った。小学校に入る前に、みんなと違う(食物アレルギー対応の)給食を食べる状況に慣れることができたのはかえってよかったのかも、と思った。
- ★ 入園前に唯一気になったのが園庭の狭さ。ところが入園してみると限られた敷地をいっぱい使って、いろんな工夫をして遊んでいて、子どもたちも満足そう。大事なものは、一緒に楽しく遊ぶ友だち、先生がいることなんだな、と気づきました。
- ★ 子どもがバスに酔うので、バス通園は検討せず園探し。少し距離のある園に自転車通園することに。大変...と思ったけれど、毎日顔を合わせることで、クラスのお友だちも保護者も顔を覚えることができ、とっても良かった!
- ★ 園からの保育中の子ども様子を伝える手紙(イマドキ手書きで、週3回くらい)が多く、親の出番も多い。延長保育しないし、お弁当だし、園バスないし、運動会もない。でも小さい子どもにとっての幼稚園ってどうあるべきかを問い続けているような園で、私も子ども2人も馴染んでいます。



特集を組んで...

どうでしたか?みんな必ずしも予想通りとはいかず、意外な発見があったようです。そういう私も2年前息子に押し切られ、自宅から徒歩2分の幼稚園ではなくひと山向こうの徒歩通園の幼稚園へ。入園当初は生後5ヶ月の下の娘をベビーカーに乗せ、毎日急坂を2往復し「親が倒れるかも...」と思いました。今はおかげで親子とも健脚になり、日々の季節を感じながら毎日歩くのを楽しみにしています。

当時3歳になったばかりの息子の「友だちと一緒に幼稚園がいい!」という言葉に信じていいものか...と悩んだのが今は懐かしく、入ってからわかったことは本当にたくさんあります。

園選び、何を大切に決めるのか?ぜひ「幼稚園・保育園ガイド」も参考に見てくださいね♪(親子ポラ 今井)

グループ保育の風景

預り保育事業



今、ゆーのびーの子どもたちは、とってものびのびしています。悲しい時、悔しい時、楽しい時、美味しい時・・・思いっきり泣いたり、怒ったり、とっても幸せそうな顔で笑ったりとなんだかとても自然体です。

それはたぶん大人の温かい気持ちに包まれて過ごしているからなんじゃないかと思えます。5人の保育スタッフのほかに学生ボランティア、研修ボランティアたちが個々の子どもたちに寄り添い、個々の遊びに根気よく付き合い、「〇〇ちゃんのこんなところいいよね。」、「今日の〇〇ちゃんおもしろかったね。」「〇〇ちゃんいい顔してたね。」と保育後の振り返りで大人たちも温かい気持ちにさせてもらっているのです。

保育スタッフ、ボランティアのみなさん、ひろばスタッフ、そしてゆーのびーの子どもたち、ママたち・・・いつもありがとう。(ゆーのびーの代表 真壁)



- 17日(月) 13:30～ お話会
元気な子も集まれ! まずは気軽に参加してね。
- 19日(水) 14:00～16:00 子育て相談日
臨床心理士の伊志嶺美津子先生が子育ての中で出会う不安や心配な事を一緒に考えて下さいます。
- 25日(火) 誠に勝手ながらスタッフ研修のため、閉館とさせていただきます。
- 26日(水) 13:30～ 親子体操
親子で思いきり体を動かしましょう。子どももママも動きやすい服装で。
参加費: 無料 予約: 不要

☆一般参加の場合、ひろば利用料として500円別途いただきます。
☆火曜日の開館時間は13:00～16:00です。
☆毎月第3土曜日は10:00～14:00まで開館します。(1月は15日に開館)
☆隔週木曜日午前中は助産師がいます。
1月は20日、27日です。お気軽にご相談を。(不在の場合もありますので、ご了承ください。)

ひろばでお会いしましょう～親子ボランティア～

親子ボランティアになりました、和泉です。子どもは3歳と小学2年の男の子2人です。男の子2人で毎日パワフルですが、楽しく育児しています。昨年5月に兵庫県西宮市から、主人の転勤で妙蓮寺へ引っ越してきました。最初は不安もたくさんありましたが、ひろばではたくさんの方と出会い、子どもも伸び伸び遊ばせる事ができ、本当にありがたい環境で感謝しています。親子共々、楽しい思い出を作れるよう、日々勤めたいです。又、息子は元気いっぱい、ご迷惑をかけることも多々ありますが、宜しく願います。



新しく親子ボラになりました飯島です。5歳の男の子と3歳の女の子の母です。趣味はスポーツ観戦とお酒。2人の育児に悩んでいた私にとって、どんな子でも温かく迎えてくれるひろばは安心してホッとしてできる場所でした。今後は楽しいひろばにしていきたいと思います。



1月 Calendar

月	火	水	木	金	土
					1
3	4	5	6	7	8
冬季	特別	休館			
10	11	12	13	14	15
成人の日	13時開館				10:00～ 14:00
17	18	19	20	21	22
お話会 13:30～	13時開館	子育て 相談日 14:00～			
24	25	26	27	28	29
	スタッフ 研修の ため閉館	親子体操 13:30～			
31					

平成23年度ゆーのびーのグループ保育募集のお知らせ

- ・期 間 2011年4月～2012年3月 年間40回の保育
 - ・対象年齢 平成20年4月～平成21年3月末生まれ
(2歳児のお子さん)
 - ・開催曜日 毎週水曜日(祝日・春・夏・冬休みのお休みあり)
*2010年度は火曜日でしたが、水曜日に変更になります。
 - ・時 間 9:30～13:00(上記以外でも一時預かりを行っています)
 - ・場 所 おやこの広場びーのびー(菊名)
 - ・保 育 料 12,000円/月(8月は保育1回ですが、1か月分の保育をいただきます。)
 - ・その他の費用 入会金 3,000円、保険料 1,000円、別途おやこの広場びーのびーの入会金 1,000円(既会員は不要)
 - ・定 員 12名 *申し込みの前に1度見学してください。今年度は火曜日にやっています。「ゆーのびーのを見学したい」と電話で見学の予約を入れていただくと助かります。
- 連絡先 おやこの広場びーのびーの内
「ゆーのびーの」045-439-7447



びーのびーの活動って？

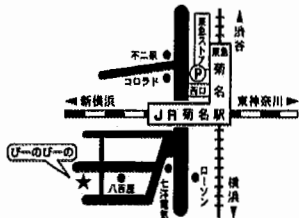
NPO法人びーのびーのは、地域で共に育ち合う子育て環境を目指して、港北区内に拠点を置き事業を展開しています。また、各拠点にどう人とのつながりを大切にしつつ、さまざまな連携を図りながら地域への発信をしています。

拠点

親と子のつどいの広場事業 おやこの広場 びーのびーの

◆横浜市社会福祉協議会「親と子のつどいの広場事業」

2000年4月開設。商店街の空き店舗を借り上げて、子育て当事者で立ち上げた子育てひろば。利用者である会員やスタッフ、ボランティア、地域の人たちと共に、子どもの遊びや育ちを見守り、出会えるひろば。子どもも大人も居心地の良い居場所づくりを目指して取り組む。http://www.bi-no.org/



〒222-0021
横浜市港北区篠原北 1-2-18
TEL 045-439-7447
FAX 045-439-7448

◆閉館時間◆

月・水・木・金 9:30～16:00
火曜日 13:00～16:00
第3土曜日 10:00～14:00

◆休館日◆

第3土曜日以外の土曜日
・日曜日・祝日・年末年始
・特別休館日

東急東横線・JR横浜線菊名駅西口より徒歩2分

港北区地域子育て支援拠点 どろっぽ

◆港北区地域子育て支援拠点委託事業

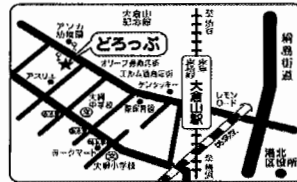
2006年3月開設。0歳～6歳までが登録。横浜市次世代育成支援行動計画「かがやけ横浜子どもプラン」における1区に1つの支援拠点モデル事業として開設。5つの要綱(親子の居場所事業/相談事業/子育て情報の収集発信事業/ネットワーク事業/人材育成事業)を総合的に取り組むための拠点として運営。http://www.kohoku-drop.com/

- ・ボランティア体験講座「ボラリーグ☆こうほく」
- ・「港北区子育て応援メールマガジン ココめ〜る」

◆横浜子育てサポートシステム港北区支部事務局

地域の中で子どもを預けたり、預かったりすることで人と人とのつながりを広げ、地域ぐるみでの子育て支援をめざす「横浜子育てサポートシステム」の港北区支部事務局として2010年7月より運営。

(月～土曜日 9:00～17:00・専用 TEL 045-547-6422)



東急東横線大倉山駅徒歩10分
または市バス41系統川町行き「観音前」下車

〒222-0037
横浜市港北区大倉山 3-57-3
TEL 045-540-7420
FAX 045-540-7421

◆開館時間◆

火～土曜日 9:30～16:00

◆休館日◆

日曜日・月曜日・祝日・

年末年始・特別休館日

◆登録料・利用料◆ 無料

事業

◆預かり保育事業「ゆーのびーの」

今年度は2～3歳児のグループでの預かりを、おやこの広場びーのびーので火曜日の午前実施。在宅家庭支援に必要とされる幼児期の預かりへのニーズに対応する。預かりを通じて親との信頼関係を築き、地域からの理解を得ながら活動。

◆子育て関連情報の編集・制作・販売

・広報紙の発行(毎月)

法人全体の事業や地域の子育て関連情報を紹介。

・幼稚園・保育園ガイドの発行(年1回)

港北区および周辺地域の園情報を掲載

◆菊名 WARA・びー実行委員会

小学生を中心に親子でまちの歴史を学び、交流を深めることを目指した地域交流事業。

◆ウェブサイトの編集・制作・運営

・港北区子育て応援マップ【ココマップ】

〈港北区社会福祉協議会受託事業〉

2004年9月、子育て情報サイトを開設。子育て当事者らによる編集委員会を毎月開催。特集ページの作成、子育て関連イベント情報の提供など充実したサイトを運営。

http://www.kouhokushakyo.or.jp/

◆わくわく子育てサポーター事業

学生ボランティアが子育て家庭を訪問し、乳幼児家庭のお手伝いに参加する活動を中心に、活動前の研修や地域学校や保護者との連携の体制づくり、学生ボランティアの活動支援作りのための場づくりを支援。

法人事務局

●NPO法人

びーのびーの事務局

正会員・準会員の管理をはじめ、対外的な窓口として機能を果たす。

関連法人事務局

●NPO 法人子育てひろば

全国連絡協議会事務局

全国の子育てひろばの会員組織を研修事業・調査研究事業などでサポート。

編集後記

あっと言う間に2011年。明けましておめでとうございます。毎月網渡りのような印刷＆発送作業のおかげで、月日の流れるのが早いこと早いこと。今年こそは余裕を持って、皆さまのお手元にこの通信をお届けしたいと思います。年おんなだしね。がんばりま〜す。(た)

びーのびーの通信

No.127

発行元 NPO法人びーのびーの 発行人 奥山千鶴子
＜編集＞ 米本真貴子 白瀬宏子 今井幸子 高橋直子
原美紀 牧谷泰子 山田弘美 戸松綾子
＜イラスト＞ 山田弘美 館裕香 牧谷 泰子



今月の1ポイント: 鼻がグズつく中耳炎になりやすい季節。風邪はしっかり治しましょう。

よねもと耳鼻咽喉科

・・・ベビーカーでの来院可・・・

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
AM 9:00～1:00	○	○	休	○	○	○	休
PM 3:00～7:00	○	○	休	○	○	休	休

休診日 水曜日・日曜日・祝日・土曜日の午後

TEL 045-434-3347

〒222-0013 横浜市港北区錦が丘16-16 YKビル3F

伝言板

新年おめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

うちでのこづち



思い出のデジタル化もサポートします!

写真やビデオの大切な思い出に音楽や文字つけてデジタル化してみませんか? 携帯電話で名刺代わりに使えます。パソコンでお困りの方も御相談!!!

訪問パソコン教室・サポート也大歓迎!

サービス詳細・ご相談・お申込みは uchidenokoduchi.info

045-633-7813

株式会社 Fax: 045-439-5313

ウエストン support@uchidenokoduchi.info

〒222-0011 横浜市港北区菊名6-13-53プラザコーシン1F

こんなことできるの? など相談は無料です。広告を見てご来店の方先着23名様にMicroSDやマウスなどお楽しみお年玉プレゼントあります。お気軽に!